# 九州のうんゆ (平成27年6月実績)

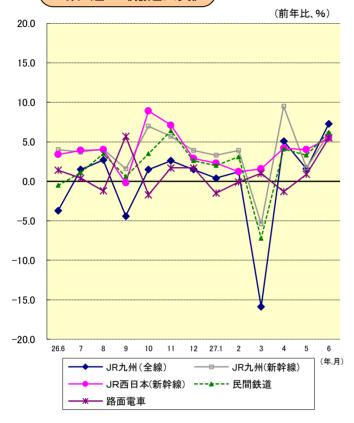
※物流のトラック一般貨物・海上貨物、造船は、平成27年5月実績を掲載。平成27年8月20日公表

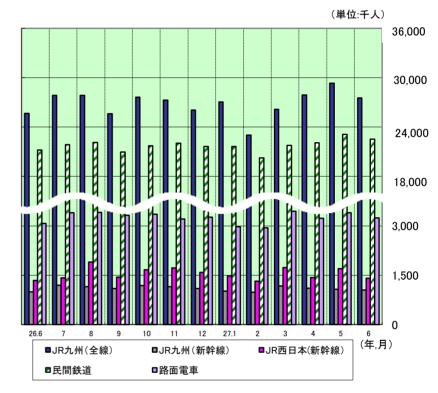
### トピックス

- ・外航旅客船(輸送人員)は、MERSの影響により、セウォル号事故等の影響で大きく落ち込んでいた前年同月並みの水準となった。
- ・海上貨物の内貿(九州の23指定港:船舶積卸し実績)は、12ヶ月連続で前年実績を下回った。
- ・トラック航走(台数)は、8ヶ月ぶりに前年実績を上回った。
- ・テーマパーク入場者数については、悪天候の影響を受けたものの新しいイベントや季節のイベントの集客により、前年同月比10.0%のプラスとなった。
- ・軽自動車の新車届出は、前年同月比13.2%のマイナスとなり6ヶ月連続で前年実績を下回った。

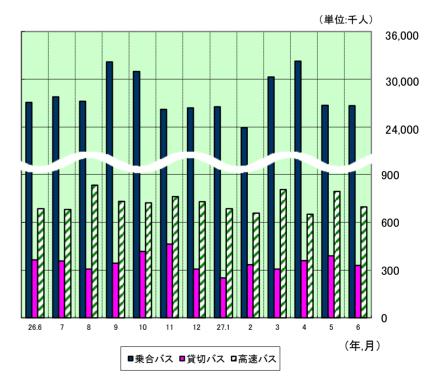
### 旅客

### 鉄 道 《輸送人員》





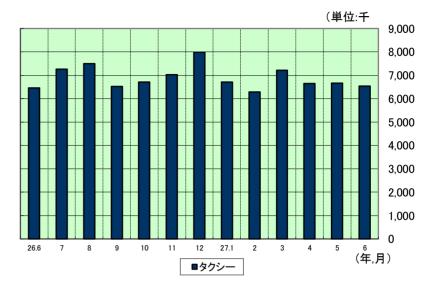




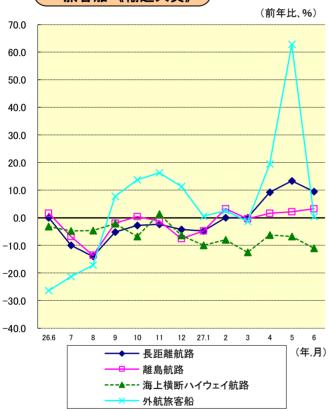
九州運輸局 交通政策部 消費者行政·情報課 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-11-1 TeL092-472-2333 http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/

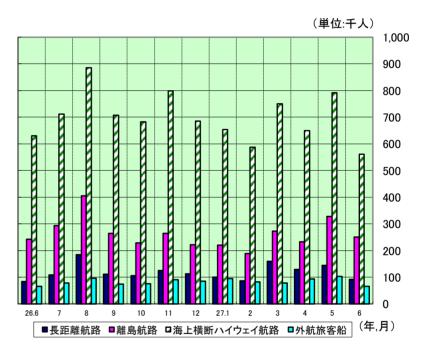
### タクシー《輸送人員》





### 旅客船《輸送人員》

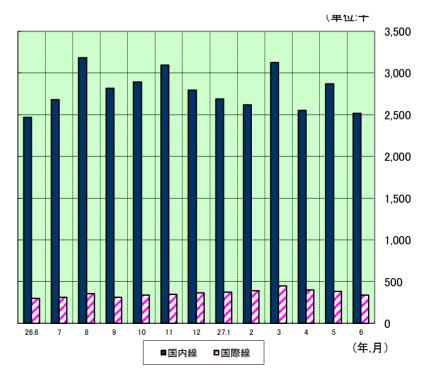




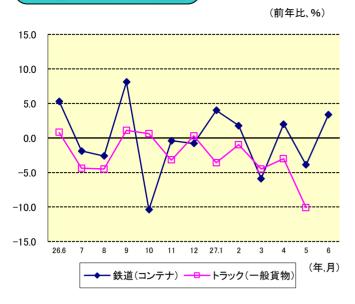
注1)海上横断ハイウェイ航路(海道ハイウェイ航路改め)とは、有明海、鹿児島湾などの湾内等を横断する 航路をいう。

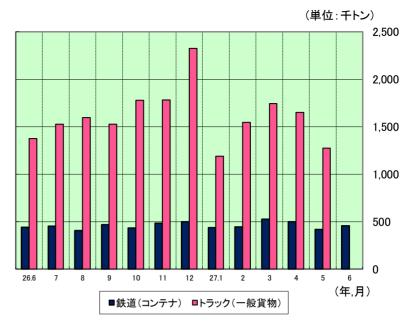
注2)外航旅客船とは、日韓旅客定期航路をいう。



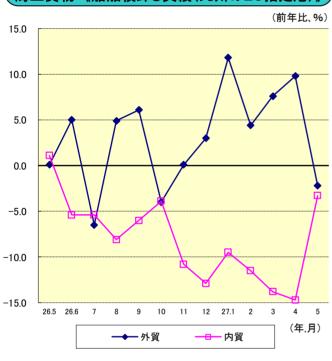


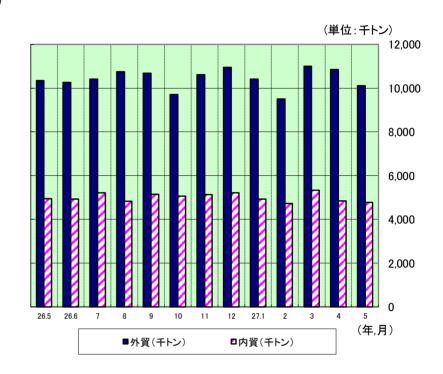
### 鉄道・トラック《輸送量》





### 海上貨物《船舶積卸し実績(九州の23指定港)》



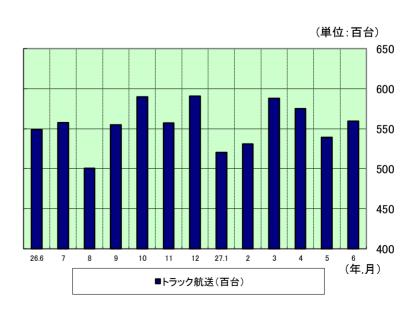


指定港湾・・・・港湾運送事業法の適用対象となる港湾。九州では23港湾。

関門・博多・三池・水俣・鹿児島・宇部・小野田・苅田・大牟田・唐津・伊万里・臼浦・相浦・佐世保・長崎・三角・八代・大分・津久見・佐伯・細島・油津・名瀬

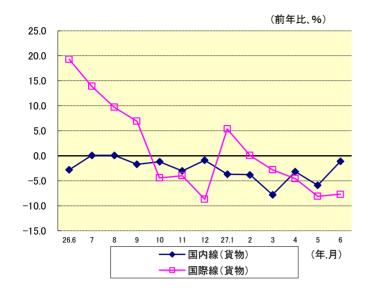
### 長距離フェリー《航送台数》

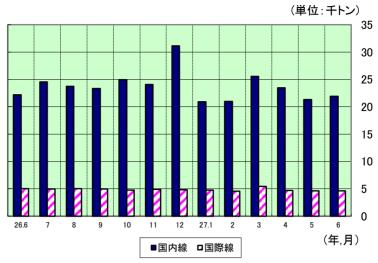




※貨物フェリーを除く

# 航空貨物《輸送量》



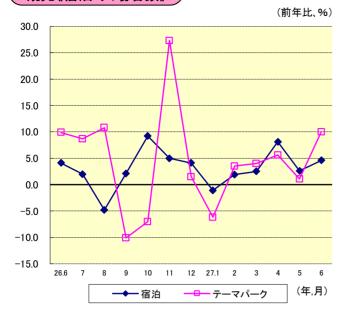


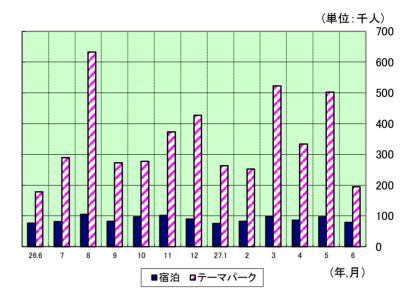




### 観光

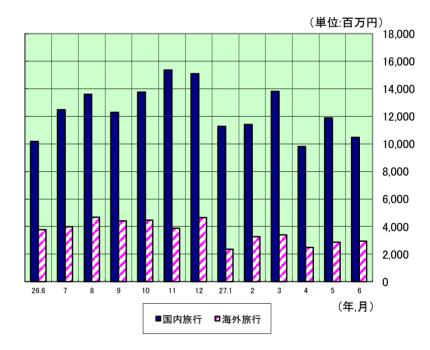
### 観光《宿泊·入場者数》





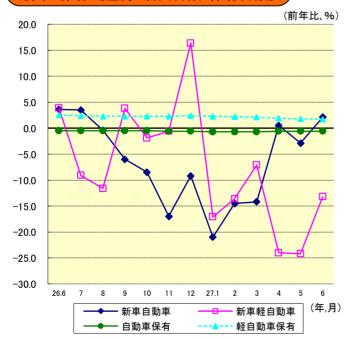
### 旅行業《取扱額》

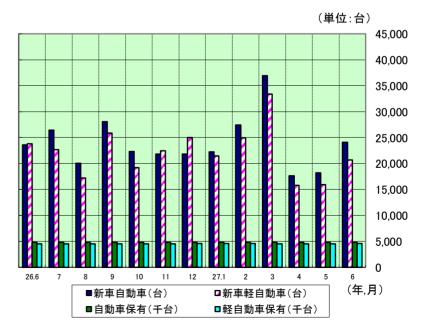




### 自動車登録

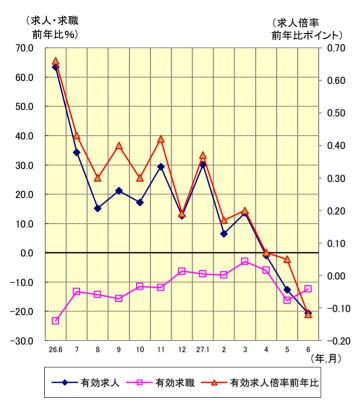
### 新車・保有《登録・届出台数・保有台数》

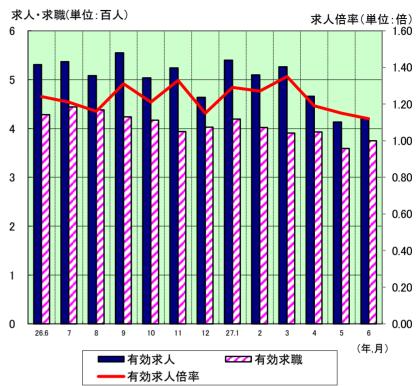




### 船員雇用情勢

### 船 員《有効求人·有効求職数》

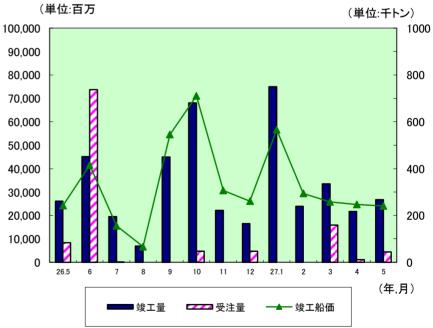




### 造 船

### 造 船《竣工量·受注量·竣工船価》





# I 旅客

※数値はサンプル調査も含む。

詳細は統計データ備考欄を参照。前年同月比は増減比を表し、10%以上プラス、マイナスは数値を赤太字で表記

				17711015	
鉄道	輸	送人員(千)	()	前年同月比	特記事項
<b>数</b> 追	27年6月	前年同月	先月	(%)	付記事項
JR九州(全線)	27,535	25,651	29,330	7.3	
JR九州(新幹線)	1,048	999	1,077	4.9	
JR西日本(新幹線)	1,411	1,338	1,702	5.5	9ヶ月連続プラス。
民間鉄道	22,538	21,213	23,108	6.2	
路面電車	3,244	3,075	3,403	5.5	

バス	輸	送人員(千)	()	前年同月比	特記事項
~ ~	27年6月	前年同月	先月	(%)	付記争块
乗合バス	26,694	27,094	26,728	△ 1.5	
貸切バス	329	364	390	△ 9.6	
高速バス	697	686	795	1.5	

タクシー	輸送人員(千人)			前年同月比	特記事項
302-	27年6月	前年同月	先月	(%)	行記事項
福岡県内	6,534	6,466	6,667	1.1	

旅客船	輸	送人員(千)	人)	前年同月比	特記事項
AIC TO AIG	27年6月	前年同月	先月	(%)	行心争项
長距離航路	92	84	144	9.5	新造船就航効果により増。
離島航路	251	243	328	3.3	
海上横断ハイウェイ航路	561	630	791	Δ 11.0	高速道路網の整備等の影響を受け、 7ヶ月連続マイナス。
外航旅客船	66	66	104	0.4	MERSの影響により、セウォル号事故 の影響で落ち込んでいた前年同月並 み。

航空	輸送人員(千人)			前年同月比	特記事項
加足	27年6月	前年同月	先月	(%)	行記争項
国内線	2,518	2,469	2,872	2.0	10ヶ月連続プラス。
国際線	337	297	382	13.5	新規就航等により、22ヶ月連続プラ ス。

# Ⅱ 物流

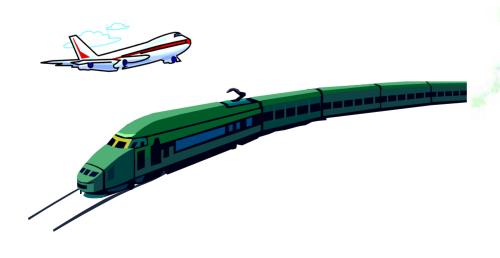
鉄道	輸送トン数(千トン)			前年同月比	特記事項
<b></b>	27年6月	前年同月	先月	(%)	付記争項
車扱い	1.54	1.65	1.87	△ 6.7	
コンテナ	455	440	417	3.4	

ľ	トラック	輸送トン数(千トン)			前年同月比	特記事項
Ī	it putte a A I i i	27年6月	前年同月	先月	(%)	
	特別積み合わせ	160	154	140	3.4	
Ī	40.46.41	27年5月	前年同月	先月		
	一般貨物	1,275	1,418	1,649	Δ 10.1	

海上貨物	船舶	船舶積卸し実績(千トン)			特記事項
(港湾運送)	27年5月	前年同月	先月	(%)	付記事項
外貿	10,113	10,344	10,853	△ 2.2	前回から、九州の23指定港の実績に 変更し、過去の実績も修正している。
内 貿	4,780	4,941	4,850		12ヶ月連続マイナス。前回から、九州 の23指定港の実績に変更し、過去の 実績も修正している。

長距離フェリー	航送台数			前年同月比	特記事項
文印献ノエソー	27年6月	前年同月	先月	(%)	付記事項
トラック航送 (貨物フェリーを除く)	55,956	54,902	53,925	1.9	8ヶ月ぶりにプラス。

航空貨物	取扱トン数			前年同月比	特記事項
加工貝物	27年6月	前年同月	先月	(%)	行記事項
国内線	21,933	22,166	21,312	Δ 1.1	10ヶ月連続マイナス。
国際線	4,619	5,003	4,652	△ 7.7	



# 皿 観 光

I	観光	宿泊•入場者数(千人)			前年同月比	特記事項
	観光プロ	27年6月	前年同月	先月	(%)	付記争項
I	宿泊	79	76	97	4.6	
	テーマパーク	195	178	503	10.0	悪天候の影響を受けたものの新しいイベントや季節のイベントの集客により1 0.0%のプラス。

旅行業	取扱額(百万円)			前年同月比	特記事項
/K1 J 未	27年6月	前年同月	先月	(%)	行心争填
国内旅行	10,483	10,183	11,883	2.9	
海外旅行	2,931	3,780	2,868	△ 22.5	円安や国際情勢などの影響により、1 1ヶ月連続マイナス。

# Ⅳ 自動車登録·保有

新車・保有	登録•届出台	計数(台)、保有	台数(千台)	前年同月比	特記事項
利平 休行	27年6月	前年同月	先月	(%)	付記事項
(自動車)新車登録(台)	24,075	23,589	18,229	2.1	
(軽自動車)新車届出(台)	20,655	23,783	15,905	Δ 13.2	6ヶ月連続マイナス。
自動車保有(千台)	4,786	4,813	4,783	△ 0.6	
軽自動車保有(千台)	4,567	4,490	4,555	1.7	

# V 船員雇用情勢

船員雇用	有効求人・有効求職者数(人)			前年同月比	特記事項
加貝准用	27年6月	前年同月	先月	(%)	行起争块
有効求人数	421	531	413	△ 20.7	有効求人倍率 1.12倍 (前年同月比 一0.12ポイント。17ヶ
有効求職者数	375	428	359	△ 12.4	月連続で、1.00倍を超えた。)

# VI 造船

造船	竣工量•受注	量(トン数)・竣工	船価(百万円)	前年同月比	特記事項
足加	27年5月	前年同月	先月	(%)	行記事項
竣工量	267,040	260,608	217,049	2.5	
受注量	43,900	83,700	11,900	27.5	
竣工船価	24,135	24,158	24,711	△ 0.1	

# 統計データ I旅客 1鉄軌道輸送

				鉄			道			
	JR西日本·新幹線 博多駅~小倉駅発着				JR九州	•新幹線	民間	鉄道	路面電車	
		前年同期比	輸送人員	前年同期比	輸送人員	前年同期比	輸送人員	前年同期比	輸送人員	前年同期比
年月 \	(千人)	(%)	(千人)	(%)	(千人)	(%)	(千人)	(%)	(千人)	(%)
25年計	17,814	1.3	316,833	1.4	12,563	2.5	249,823	1.2	38,528	1.5
26年計	18,544	4.1	324,155	2.3	13,097	4.3	259,481	3.9	39,037	1.3
26年6月	1,338	3.4	25,651	△ 3.7	989	4.0	21,213	△ 0.5	3,075	1.4
7月	1,421	3.9	27,874	1.5	1,195	3.7	21,875	1.1	3,402	0.4
8月	1,901	4.0	27,863	2.7	1,153	4.1	22,111	3.5	3,413	△ 1.2
9月	1,440	△ 0.2	25,634	△ 4.4	1,093	1.6	20,969	0.6	3,315	5.7
10月	1,670	8.9	27,619	1.5	1,182	7.0	21,712	3.5		△ 1.7
11月	1,720	7.1	27,270	2.6	1,146	5.7	22,052	6.4	3,212	1.7
12月	1,583	2.9	26,055	1.5	1,093	3.9	21,654	2.6	3,258	1.7
27年1月	1,480	2.3	27,033	0.4	1,021	3.3	21,621	2.0	2,976	△ 1.5
2月	1,323	1.2	23,020	1.2	981	3.9	20,263	3.1	2,936	△ 0.1
3月	1,731	1.6	26,157	△ 15.9	1,176	△ 5.4	21,783	△ 7.2	3,440	1.0
4月	1,434	4.2	27,892	5.1	1,108	9.5	22,089	4.1	3,225	△ 1.3
5月	1,702	4.0	29,330	1.6	1,077	1.7	23,108	3.3	3,403	0.9
6月	1,411	5.5	27,535	7.3	1,048	6.0	22,538	6.2	3,244	5.5
備考	JR西日本 管内の軸	、·福岡支社 前送人員	JR九州 (新幹糺		JR九州(	の新幹線	管内A主要	3社の合計値	管内A 3社	性の合計値
担当部課				鉄	道部	計画	課			

# 2 バス輸送

			バ	ス			
	乗合/	バス	貸切/	バス	高速	高速バス	
	輸送人員	前年同期比	輸送人員	前年同期比	輸送人員	前年同期比	
年 月	(千人)	(%)	(千人)	(%)	(千人)	(%)	
25年計	343,803	0.3	4,197	△ 2.3	8,804	1.4	
26年計	336,964	△ 2.0	4,336	3.3	8,764	△ 0.5	
26年6月	27,094	1.2	364	△ 0.1	686	△ 0.0	
7月	27,760	△ 4.0	357	△ 6.5	680	△ 8.1	
8月	27,235	△ 2.0	307	0.5	835	△ 2.1	
9月	32,178	5.6	344	7.3	732	△ 2.5	
10月	30,960	△ 7.3	417	2.1	722	1.4	
11月	26,208	△ 0.8	463	△ 2.9	761	6.5	
12月	26,376	△ 1.5	306	3.6	729	△ 1.9	
27年1月	26,510	△ 1.8	251	△ 8.1	686	△ 2.4	
2月	23,910	△ 1.3	334	△ 11.3	658	△ 0.2	
3月	30,272	△ 0.7	307	△ 13.4	807	Δ 1.3	
4月	32,276	7.7	360	△ 6.3	650	△ 4.5	
5月	26,728	△ 2.7	390	0.0	795	5.2	
6月	26,694	△ 1.5	329	△ 9.6	697	1.5	
備考	管内A主要10	社の合計値	管内A主要10	社の合計値	管内A主要9社の合計値		
担当部課		自	動車交通部	7 旅客第一	- 課		

# 3 タ ク シ ー

	タクシー					
	輸送人員	前年同期比	実車率			
年月	(千人)	(%)	(%)			
25年計	85,252	△ 0.9	37.0			
26年計	83,643	△ 1.9	37.8			
26年6月	6,466	△ 5.8	37.0			
7月	7,268	△ 5.7	38.3			
8月	7,500	△ 5.8	38.8			
9月	6,520	△ 4.6	36.9			
10月	6,715	△ 1.4	37.4			
11月	7,031	1.3	38.1			
12月	7,982	△ 2.1	40.5			
27年1月	6,710	△ 2.4	37.7			
2月	6,288	△ 1.7	37.6			
3月	7,222	△ 3.2	38.4			
4月	6,654	0.1	38.0			
5月	6,667	△ 1.7	37.4			
6月	6,534	1.1	38.0			
備考	福岡県	内事業者の合計化	直			
担 当 部 課	自動車	交通部旅客第二	: : : : : :			

(注)実車率の年計は、該当年の月平均の数値である。

### 4 旅 客 船 輸 送

		国	内フ	ェリ	_		外	航航	を 客	船
	長距離	焦航 路	離島	航 路	海上横断ハ	イウェイ航路	輸	送人	、員	前年同期比
	輸送人員	前年同期比	輸送人員	前年同期比	輸送人員	前年同期比		(人)		(%)
年 月 \	(千人)	(%)	(千人)	(%)	(千人)	(%)	日本人	外国人	合 計	
25年計	1,486	4.1	3,284	△ 0.1	9,097	0.9	214,181	897,619	1,111,800	△ 0.5
26年計	1,428	△ 3.9	3,158	△ 3.8	8,865	△ 2.6	165,390	796,328	961,718	△ 13.5
26年6月	84	0.0	243	1.7	630	△ 3.1	10,915	54,773	65,688	△ 26.4
7月	109	△ 9.9	293	△ 6.7	712	△ 4.8	10,734	67,040	77,774	△ 21.3
8月	184	△ 14.0	405	△ 13.6	885	△ 4.6	21,643	75,210	96,853	△ 17.2
9月	111	Δ 5.1	264	△ 1.9	708	Δ 2.1	12,919	60,644	73,563	7.8
10月	106	△ 2.8	228	0.4	683	△ 6.8	11,682	64,284	75,966	13.8
11月	125	△ 2.3	265	Δ 1.1	798	1.4	13,791	77,109	90,900	16.3
12月	113	△ 4.2	222	△ 7.5	686	△ 6.4	14,317	70,199	84,516	11.4
27年1月	100	△ 4.8	220	△ 4.8	654	△ 10.0	10,360	83,951	94,311	0.6
2月	86	0.0	189	3.3	588	△ 8.0	10,095	72,816	82,911	2.6
3月	160	0.0	273	△ 0.4	750	△ 12.5	16,104	62,695	78,799	Δ 1.3
4月	129	9.3	233	1.7	649	△ 6.2	11,531	82,111	93,642	19.5
5月	144	13.4	328	2.2	791	△ 6.7	14,720	88,999	103,719	62.8
6月	92	9.5	251	3.3	561	△ 11.0	5,094	60,862	65,956	0.4
備考	管内Bにおける 方面 長距離事 路の合	業者5社8航	管内B主要12 合計		管内B6剂 合詞	±6航路の †値	管内B6事業者8航路の合計値			
担当部課				海	事 振 興	部旅客記	<del></del> 果	_		

注1)海上横断ハイウェイ航路(海道ハイウェイ航路改め)とは、有明海・鹿児島湾などの湾内等を横断する航路をいう。 注2)外航旅客船とは、日韓旅客定期航路をいう。

# 5 航 空 輸 送

		航	空	
	国 内	路線	国際	路線
	乗降客数	前年同期比	乗降客数	前年同期比
年 月	(千人)	(%)	(千人)	(%)
25年計	32,433	7.8	3,557	6.3
26年計	33,325	2.8	3,924	10.3
26年6月	2,469	2.6	297	6.8
7月	2,681	△ 0.1	310	7.6
8月	3,181	△ 2.3	354	6.3
9月	2,819	1.4	310	6.2
10月	2,894	1.9	337	12.7
11月	3,093	4.1	348	11.5
12月	2,794	0.8	366	17.3
27年1月	2,690	2.9	373	16.2
2月	2,617	5.2	392	21.4
3月	3,125	2.2	449	24.0
4月	2,552	3.2	401	32.3
5月	2,872	4.0	382	30.4
6月	2,518	2.0	337	13.5
備考	九州主要 82	空港の合計値	九州主要 8	空港の合計値
担当部課		大 阪 船	立 局	

<sup>--</sup>(注) 九州主要8空港は、福岡、北九州、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島の空港である。

# Ⅱ 物 流 1 鉄 道 輸 送

			鉄	道		
	車が	及い	コン	テ ナ	合	計
	輸送トン数	前年同期比	輸送トン数	前年同期比	輸送トン数	前年同期比
年 月	(千トン)	(%)	(千トン)	(%)	(千トン)	(%)
25年計	18.50	7.3	5,355	2.6	5,374	2.6
26年計	18.67	0.9	5,519	3.1	5,538	2.3
26年6月	1.65	△ 1.2	440	5.3	442	5.2
7月	1.58	△ 35.0	454	△ 1.9	456	△ 2.1
8月	1.64	32.3	405	△ 2.6	407	△ 2.5
9月	1.53	64.5	466	8.1	468	8.2
10月	1.38	△ 28.5	431	△ 10.4	432	△ 10.5
11月	1.98	△ 4.3	484	△ 0.4	486	△ 0.4
12月	1.29	17.3	498	△ 0.8	499	△ 0.8
27年1月	1.19	16.7	438	4.0	439	4.1
2月	2.51	52.1	445	1.8	448	2.0
3月	2.25	53.1	527	△ 5.9	529	△ 5.7
4月	2.66	87.3	499	2.0	502	2.3
5月	1.87	△ 9.2	417	△ 3.9	419	△ 3.9
6月	1.54	△ 6.7	455	3.4	457	3.4
備考						
担当部課			鉄 道 部	計画課		

# 3

### 2 貨物自動車輸送

		貨 物	自動車	
	特別積合	世	一般貨	物
	輸送トン数	前年同期比	輸送トン数	前年同期比
年 月	(千トン)	(%)	(千トン)	(%)
25年計	1,920	7.0	19,736	1.1
26年計	1,951	1.6	19,639	△ 0.5
26年5月	148	△ 2.9	1,418	△ 0.3
6月	154	0.3	1,373	0.8
7月	170	△ 2.1	1,527	△ 4.4
8月	144	△ 5.0	1,594	△ 4.5
9月	160	2.2	1,526	1.1
10月	176	2.6	1,777	0.6
11月	162	△ 6.2	1,781	△ 3.2
12月	178	△ 0.3	2,324	0.3
27年1月	148	△ 1.1	1,188	△ 3.6
2月	153	△ 1.0	1,544	△ 1.0
3月	173	△ 7.7	1,745	△ 4.5
4月	170	2.1	1,649	△ 3.0
5月	140	△ 5.9	1,275	△ 10.1
6月	160	3.4		
備考	管内A主要 2社	の合計値	管内A主要 163	3社の合計値
担当部課	自	動 車 交	通部貨物課	

(注)一般貨物の輸送トン数は保有車両数による推計値である。

## 3海上貨物

# (1) 港 湾 運 送

$\setminus$			船舶積	卸し実績	Ī		
	外貿船舶	的取扱量	内貿船舶	的取扱量	_	=I.	
	23指定港	の合計量	23指定港	の合計量		合 計	
/ [	取扱量	前年同期比	取扱量	前年同期比	取扱量	前年同期比	
年月	(チトン)	(%)	(チトン)	(%)	(千トン)	(%)	
25年計	122,959	△ 2.0	63,748	3.4	186,707	△ 0.2	
26年計	122,239	△ 0.6	63,131	△ 1.0	185,370	△ 0.7	
26年5月	10,344	0.1	4,941	1.1	15,285	0.4	
6月	10,261	5.0	4,920	△ 5.4	15,181	1.4	
7月	10,413	△ 6.5	5,222	△ 5.4	15,635	△ 6.1	
8月	10,754	4.9	4,831	△ 8.1	15,585	0.5	
9月	10,684	6.1	5,151	△ 6.0	15,835	1.8	
10月	9,698	△ 4.0	5,062	△ 3.9	14,760	△ 4.0	
11月	10,609	0.1	5,128	△ 10.8	15,737	△ 3.7	
12月	10,957	3.0	5,217	△ 12.9	16,174	△ 2.8	
27年1月	10,418	11.8	4,927	△ 9.5	15,345	3.9	
2月	9,499	4.4	4,728	△ 11.5	14,227	△ 1.5	
3月	11,003	7.6	5,331	△ 13.8	16,334	△ 0.4	
4月	10,853	9.8	4,850	△ 14.7	15,703	0.9	
5月	10,113	△ 2.2	4,780	△ 3.3	14,893	△ 2.6	
備考							
担当部課		_	海 事 振 興	部 港 運 課	_		

指定港湾・・・・港湾運送事業法の適用対象となる港湾。九州では23港湾。

関門·博多·三池·水侯·鹿児島·宇部·小野田·苅田·大牟田·唐津·伊万里·臼浦·相浦·佐世保·長崎·三角·八代·大分·津久見·佐伯·細島·油津·名瀬

### (2) コンテナ荷役

			船舶積	卸し実	績	
	外貿コ	ンテナ	内貿コ	ンテナ	合	計
	23指定港	の合計量	23指定港	の合計量	П	п
	取扱量	前年同期比	取扱量	前年同期比	取扱量	前年同期比
年月	(千トン)	(%)	(千トン)	(%)	(千トン)	(%)
25年計	44,763	△ 1.1	6,062	△ 1.2	50,825	△ 1.1
26年計	47,161	5.4	5,928	△ 2.2	53,089	4.5
26年5月	3,841	0.5	450	5.4	4,291	1.0
6月	4,101	10.1	476	11.0	4,577	10.2
7月	3,751	△ 4.4	552	4.5	4,303	△ 3.3
8月	3,734	4.3	463	△ 3.7	4,197	3.4
9月	4,066	8.1	535	13.6	4,601	8.7
10月	3,910	0.5	518	△ 3.2	4,428	0.0
11月	4,098	5.9	415	△ 22.4	4,513	2.5
12月	4,108	3.4	539	0.0	4,647	3.0
27年1月	3,679	△ 2.0	455	5.3	4,134	△ 1.3
2月	3,666	11.9	479	0.6	4,145	10.4
3月	4,114	△ 4.7	551	△ 2.1	4,665	△ 4.4
4月	4,017	△ 4.4	530	4.1	4,547	△ 3.5
5月	3,600	△ 6.3	487	8.2	4,087	△ 4.8
備考						
担当部課			海事振興	部港運課		

(コンテナ取扱量は船舶取扱量の内数である。)

指定港湾・・・・港湾運送事業法の適用対象となる港湾。九州では23港湾。

関門・博多・三池・水俣・鹿児島・宇部・小野田・苅田・大牟田・唐津・伊万里・臼浦・相浦・佐世保・長崎・三角・八代・大分・津久見・佐伯・細島・油津・名瀬

# (3)トラック航送台数

	国内フェ	ェリー			
	長距離フェリー				
	トラック航送台数	前年同期比			
年月	(台)	(%)			
25年計	669,317	4.1			
26年計	677,057	1.2			
26年6月	54,902	2.1			
7月	55,780	△ 4.5			
8月	50,055	△ 7.2			
9月	55,501	△ 0.5			
10月	58,994	0.8			
11月	55,705	△ 7.7			
12月	59,072	△ 1.9			
27年1月	52,059	△ 2.0			
2月	53,105	△ 3.8			
3月	58,814	△ 8.1			
4月	57,488	△ 3.0			
5月	53,925	△ 2.8			
6月	55,956	1.9			
備考	管内Bにおける関東・関西方 面長距離事業者5社8航路の 合計値				
担当部課	海事振興部	8旅客課			

(注)貨物フェリーは除く。

# 4 航 空 輸 送

		航	空				
	国内線(発達	着貨物)	国際線(発剤	<b> 貨物</b> )			
	取扱トン数	前年同期比	取扱トン数	前年同期比			
年 月	(トン)	(%)	(トン)	(%)			
25年計	289,614	△ 0.2	52,371	0.2			
26年計	291,913	0.8	59,063	12.8			
26年6月	22,166	△ 2.8	5,003	19.3			
7月	24,564	0.1	4,980	13.9			
8月	23,734	0.1	5,005	9.7			
9月	23,307	△ 1.7	4,968	6.9			
10月	24,911	△ 1.2	4,779	△ 4.4			
11月	24,046	△ 3.0	4,864	△ 4.0			
12月	31,105	△ 0.9	4,798	△ 8.7			
27年1月	20,891	△ 3.7	4,748	5.4			
2月	20,977	△ 3.8	4,573	0.1			
3月	25,541	△ 7.8	5,444	△ 2.8			
4月	23,482	△ 3.2	4,705	△ 4.6			
5月	21,312	△ 5.9	4,652	△ 8.1			
6月	21,933	△ 1.1	4,619	△ 7.7			
備考	九州主要 8空	九州主要 8空港の合計値 九州主要 8空港の合計値					
担当部課		大阪	航空局				

# Ⅲ 観光・その他

1 観 光 (1) ホ テ ル ・ 旅 館 宿 泊 (2) テーマパーク入場者

<u>(1)亦</u>	ァル・	派 館 宿	<u> </u>		(2	<u>2) アー</u>	-マハーク人	<u>场有</u>
		ホテル	• 旅館				テーマパー	-ク入場者
	宿泊者数	前年同期比	ホテル	旅館	`		入場者数	前年同期比
			客室稼働率	定員稼働率				
年月	(千人)	(%)	(%)	(%)		年月	(千人)	(%)
25年計	1,024	3.7	69.0	34.8	2	25年計	4,036	17.6
26年計	1,061	3.5	71.1	35.3	2	26年計	4,926	6.3
26年6月	76	4.1	65.7	29.9		26年6月	178	9.9
7月	81	2.0	66.5	30.3		7月	290	8.7
8月	105	△ 4.8	74.0	43.6		8月	633	10.8
9月	82	2.1	69.7	31.6	l	9月	273	△ 10.1
10月	97	9.2	79.6	37.0		10月	278	△ 7.0
11月	102	5.0	83.4	41.4		11月	373	27.3
12月	90	4.1	70.1	34.1	L	12月	427	1.5
27年1月	75	△ 1.1	62.8	26.4	2	27年1月	263	△ 6.2
2月	83	1.9	79.7	31.9		2月	252	3.5
3月	98	2,5	79.9	37.9		3月	523	4.0
4月	86	8.1	71.5	31.8		4月	334	5.6
5月	97	2.6	74.9	36.8		5月	503	1.1
6月	79	4.6	69.9	27.9		6月	195	10.0
備考	管内A主要 16社の合計値					備考	管内A主要 3	施設の合計値
担当部課		観光部観決	光企画課		担	旦当部課	観光部観	光企画課

# (3) 旅 行 業

			旅行	業		
	国内的	16 行	海外が	を行	合	計
	取 扱 額	前年同期比	取 扱 額	前年同期比	取 扱 額	前年同期比
年 月	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)
25年計	147,355	8.0	49,413	△ 1.5	196,768	0.2
26年計	150,272	2.0	47,358	△ 4.2	197,630	0.4
26年6月	10,183	4.8	3,780	△ 2.8	13,963	2.6
7月	12,481	△ 0.5	3,976	7.7	16,457	1.3
8月	13,590	△ 3.3	4,674	△ 5.7	18,264	△ 3.9
9月	12,291	△ 2.4	4,409	△ 3.6	16,700	△ 2.7
10月	13,772	△ 6.1	4,475	△ 14.0	18,247	△ 8.2
11月	15,354	4.5	3,889	△ 9.2	19,243	1.4
12月	15,107	14.9	4,640	△ 10.7	19,747	7.6
27年1月	11,265	1.2	2,350	△ 12.7	13,615	△ 1.5
2月	11,417	3.4	3,256	△ 13.1	14,673	△ 0.8
3月	13,807	△ 2.3	3,395	△ 23.8	17,202	△ 7.5
4月	9,811	3.4	2,496	△ 15.9	12,307	△ 1.2
5月	11,883	1.6	2,868	△ 21.6	14,751	△ 3.9
6月	10,483	2.9	2,931	△ 22.5	13,414	△ 3.9
備考		f			值	
担当部課			観光部観光	t 企 画 課		

# Ⅳ 自動車登録

# 1 自動車登録・保有

		自 動 車	. 登 録		自動車保有			
	自動車	重∙新車	軽自動	車∙新車	自 動	<b>車</b>	軽 自	動車
	登録台数	前年同期比	届出台数	前年同期比	保有車両数	前年同期比	保有車両数	前年同期比
年 月 🔪	(台)	(%)	(台)	(%)	(千台)	(%)	(千台)	(%)
25年計	298,975	△ 3.9	269,667	5.5	4,846	△ 0.6	4,393	2.3
26年計	303,830	1.6	288,728	7.1	4,821	△ 0.5	4,498	2.4
26年6月	23,589	3.6	23,783	3.9	4,813	△ 0.5	4,490	2.4
7月	26,454	3.5	22,689	△ 9.1	4,816	△ 0.5	4,504	2.4
8月	20,025	△ 0.4	17,185	△ 11.6	4,817	△ 0.5	4,512	2.3
9月	28,085	△ 6.0	25,873	3.8	4,820	△ 0.5	4,527	2.3
10月	22,337	△ 8.5	19,167	△ 1.9	4,815	△ 0.5	4,535	2.3
11月	21,844	△ 17.0	22,472	△ 0.6	4,816	△ 0.6	4,547	2.3
12月	21,852	△ 9.2	25,035	16.4	4,817	△ 0.6	4,560	2.4
27年1月	22,281	△ 21.0	21,494	△ 17.1	4,815	△ 0.7	4,566	2.3
2月	27,427	△ 14.5	24,977	△ 13.6	4,816	△ 0.7	4,570	2.2
3月	36,924	△ 14.2	33,372	△ 7.1	4,786	△ 0.7	4,529	2.1
4月	17,629	0.5	15,808	△ 24.0	4,783	△ 0.6	4,545	1.9
5月	18,229	△ 2.9	15,905	△ 24.2	4,783	△ 0.6	4,555	1.8
6月	24,075	2.1	20,655	△ 13.2	4,786	△ 0.6	4,567	1.7
備考			管 内	) A 0	) 合言	十 値		
担当部課			自 動	車技術を	安全部管	理 課		

<sup>(</sup>注) 自動車保有車両数の年計の数値は、当該年の月平均の数値である。

# V 船 員 雇 用 情 勢 1 求 人 · 求 職 者 数

		船	員 雇	用 情	勢	
	求	人	求	職	有効求人倍率	前年同期比
	有効求人数(A)	前年同期比	有効求職数(B)	前年同期比	(A∕B)	
年 月	(人)	(%)	(人)	(%)	(倍)	(ポイント)
25年計	398	33.7	527	△ 1.3	0.77	0.21
26年計	494	23.9	424	△ 19.7	1.17	0.40
26年6月	531	63.4	428	△ 23.3	1.24	0.66
7月	537	34.3	444	△ 13.3	1.21	0.43
8月	508	15.2	438	△ 14.3	1.16	0.30
9月	555	21.2	424	△ 15.7	1.31	0.40
10月	504	17.2	417	△ 11.5	1.21	0.30
11月	524	29.4	394	△ 11.9	1.33	0.42
12月	464	12.6	403	△ 6.3	1.15	0.19
27年1月	540	30.1	419	△ 7.3	1.29	0.37
2月	510	6.5	402	△ 7.6	1.27	0.17
3月	526	13.6	391	△ 3.0	1.35	0.20
4月	466	△ 0.9	393	△ 6.0	1.19	0.07
5月	413	△ 12.7	359	△ 16.3	1.15	0.05
6月	421	△ 20.7	375	△ 12.4	1.12	△ 0.12
備考			管内B	の 合 計	值	
担当部課		;	毎 事 振 興 音	<b>船員労政</b>	課	

<sup>(</sup>注)年計の数値は、当該年の月平均の数値である。

VI 造 船

				船		
			新 遊	<u></u> 船		
	竣工量	前年同期比	受 注 量	前年同期比	竣工船価	前年同期比
年 月 🔪	(総トン数)	(%)	(総トン数)	(%)	(百万円)	(%)
25年計	4,261,095	△ 1.9	3,823,540	△ 18.5	440,161	△ 10.6
26年計	3,996,958	△ 6.2	2,175,490	△ 43.1	453,934	3.1
26年5月	260,608	8.8	83,700	_	24,158	△ 30.4
6月	450,744	2.8	736,400	_	41,528	△ 20.7
7月	196,590	△ 39.6	970	-	15,603	△ 48.5
8月	69,606	△ 50.6	0	-	6,690	△ 32.6
9月	450,060	33.4	0	-	54,591	54.3
10月	679,892	210.8	47,300	_	71,044	296.2
11月	221,235	△ 43.5	0	-	30,733	△ 4.2
12月	165,240	△ 55.9	47,420	-	26,064	△ 18.8
27年1月	749,970	105.8	0	△ 100.0	56,649	10.1
2月	238,453	△ 40.8	0	△ 100.0	29,468	0.6
3月	334,324	△ 40.9	158,800	△ 51.0	25,762	△ 69.9
4月	217,049	27.6	11,900	△ 94.9	24,711	42.9
5月	267,040	2.5	43,900	△ 47.6	24,135	△ 0.1
備考			管内B主要	7社の合計値		
担当部課		海	事 振 興 部	船舶産業	課	

### ~凡 例~

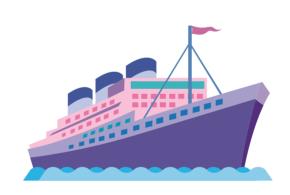
- 1. 特記しない限り、「年度」は4月1日から翌年3月31日まで、「暦年」は1月1日から12月31日までとした。
- 2. 各欄に単位未満の数値がある場合は、原則として四捨五入した。従って、合計値と内訳数値が一致しない場合がある。
- 3. 用語の使い分けは、次のとおりである。

「管内A」・・・福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県の7県

「管内B」・・・上記九州7県及び山口県西部(下関市、宇部市、山陽小野田市、長門市)

「前年同月比」・・・各項目における対前年同月比を百分率で増減を示す。





Ⅷ備考 地域経済動向

		個人消	肖費等		鉱工業	生産・出荷・在	庫指数
	消費支出 (名目)	大型小売店 販売額	百貨店 販売額	スーパー 販売額	生産	出荷	在庫
	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比
年 月 \	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
25年計	1.3	1.8	0.1	2.8	△ 2.5	△ 2.2	△ 4.7
26年計	△ 5.3	1.5	0.9	1.7	3.2	2.5	3.5
26年6月	1.8	△ 1.1	△ 2.2	△ 0.6	2.9	2.0	2.4
7月	△ 7.6	△ 0.0	△ 2.9	1.7	△ 2.7	△ 1.5	4.9
8月	△ 10.9	3.7	3.1	4.0	△ 0.4	△ 3.3	10.5
9月	△ 8.0	0.8	△ 0.2	1.3	1.8	0.3	11.2
10月	△ 5.6	1.9	△ 1.6	3.7	2.7	1.6	10.2
11月	△ 7.8	1.9	0.9	2.5	0.8	2.3	5.0
12月	△ 15.6	0.8	△ 0.5	1.6	2.7	4.5	3.5
27年1月	△ 7.1	0.3	△ 3.1	2.3	2.1	4.5	6.4
2月	△ 3.3	2.2	1.1	2.9	△ 0.8	1.3	6.0
3月	△ 10.7	△ 13.1	△ 19.3	△ 9.3	2.0	1.8	8.0
4月	13.0	10.7	9.0	11.6	5.4	8.0	9.7
5月	8.3	4.7	1.4	6.3	0.3	2.6	8.6
6月	2.1	△ 0.3	△ 5.2	2.2	9.0	12.3	8.2
地域区分	Α		В			Α	
出典等	家計調査報告 (勤労者世帯)	(大型小売	計、大型小売店 店販売額は百貨 一パー販売額の	店販売額	九州主要紀	圣済指標 (鉱工業	生産動向)
	総務省		経済産業省			経済産業省	

	新設住宅	公共工事		雇用情勢		物価
	新政任七 着工数	請負高	有効 求人倍率	完全失業率	企業 倒産件数	消費者 物価指数
	前年同期比	前年同期比				前年同期比
年 月	(%)	(%)	(倍)	(%)	(件)	(%)
25年計	13.1	24.8	0.78	4.6	695	0.3
26年計	△ 10.3	△ 8.1	0.91	4.2	654	2.8
26年6月	△ 6.9	△ 4.9	0.90	4.3	66	3.5
7月	△ 18.9	1.4	0.91	4.2	40	3.6
8月	△ 16.4	△ 11.0	0.92	4.2	48	3.4
9月	△ 15.0	△ 17.0	0.93	4.2	47	3.3
10月	△ 13.9	△ 9.9	0.94	3.8	69	3.0
11月	△ 28.0	△ 17.2	0.96	3.8	47	2.6
12月	Δ 11.1	△ 19.3	0.97	3.8	46	2.5
27年1月	2.9	△ 3.6	0.97	3.9	65	2.4
2月	△ 11.0	△ 3.2	0.98	3.9	55	2.3
3月	△ 0.8	△ 13.9	0.99	3.9	55	2.5
4月	△ 1.0	△ 1.9	1.01	3.8	63	0.8
5月	△ 3.2	△ 22.9	1.03	3.8	52	0.9
6月	28.2	△ 18.1	1.02	3.8	69	0.6
地域区分	Α	Α	Α	В	Α	Α
出典等	建設着工統計	公共工事前払 金保証統計	職業安定 業務統計	労働力調査	倒産月報 負債総額1000 万円以上	消費者 物価指数
	国土交通省	西日本建設業保証㈱	厚生労働省	総務省	㈱東京商エリサーチ	総務省

地域区分A:沖縄県を除く九州7県 地域区分B:沖縄県を含む九州8県 各年計欄は、当該年の平均数値を示したものである。 雇用情勢の完全失業率については、3ヶ月毎の平均を記載している。